

# 1 堀田坂から高陵中学校までのけやき並木



## 応募者からの推薦コメント

ビルが混在する港区にけやきの大木が道路両端に並び緑のトンネルを作ってくれる。若葉の季節、紅葉の彩りはとてもすばらしく、テレビのロケにも数多く利用された、港区と渋谷区の境の区道である。高陵中学の前の通学路であり、制服姿がとても映える並木道である。

[ 応募者 | 高橋 善市様 ]

## 選定にあたっての評価コメント

ケヤキ一本一本はまだ若い<sup>てんがい</sup>が、車道の両側の幹から枝を広げて天蓋をつくっている。新緑、緑陰、黄葉、冬枯れと折々にこの天蓋は表情を変えるのであろう。都心にありながら喧騒<sup>そう</sup>から遠のき、心身が解きほぐされる<sup>えがた</sup>得難い街路である。応募者の思いと実際の景観とがしっかりと結び合い、選定委員の共感を得てグランプリとなった。



# 区民景観セレクション 47選

## 港区区民景観セレクションとは

区民が誇り、愛着を持つ景観を募集・表彰することで、良好な景観の周知・共有を図るため、平成29年度に創設しました。

## セレクション選定景観 ショートムービー

グランプリ受賞景観を中心に、選定景観の見どころを紹介する動画を作成しました。





# 2

昔ながらの雰囲気や寺町の風情など、味わい深い歴史・文化を感じる景観

第2回（平成30年度）グランプリ受賞景観

## 台場とその周辺



歴

### 応募者からの推薦コメント

ペリー来航後の江戸時代に来た構造物。江戸時代によくつくったなと感心する。

[ 応募者 | 匿名 ]

### 選定にあたっての評価コメント

幕末に外国艦隊を迎撃する砲台として築造された台場は、こんにち、二つを残した姿を消した。その二つは史跡となり、第三台場は台場公園に、第六台場が「孤島」として野鳥の楽園れいめいまとなっている。

日本の近代化の黎明期の遺産の周囲は、13号埋立地やレインボーブリッジなど現代的な建造物が特異な景観を生み出しており、台場との対比が得がたい魅力となっている。

# 3

お洒落、にぎわい、美しい並木など、回遊したくなる楽しい通りの景観

第2回（平成30年度）グランプリ受賞景観

## 明治神宮外苑のイチョウ並木



通 

### 応募者からの推薦コメント

言わずと知れた、外苑のイチョウの並木です。日中の青空とのコントラストも素敵ですが、夕暮れ時の藍色の空とのコントラストもとても好きです。

[ 応募者 | 寺嶋 綾香 様 ]

### 選定にあたっての評価コメント

芽吹き、緑陰、黄葉と季節ごとの姿で楽しませてくれる神宮外苑のイチョウ並木は樹齢100年を重ね、人の手で剪定されて絵画館までの姿が整えられています。

眺めてよし、歩いてよし、たたずんでよし。人がいるのもよし、誰もいない静寂もよし、朝もよし、夜景もよし。この東京一、いや日本一の並木景観が港区にあるのは大きなよろこびです。



# 4

第3回（令和元年度）グランプリ受賞景観

## 御成門交差点付近から見る東京タワー

（公財）東京都公園協会



### 応募者からの推薦コメント

光のコラポ。ここからの眺めは恋人たちを魅了する。

[ 応募者 | 加藤 裕之 様 ]

やっぱりここでしょう！東京タワーを真正面に美しく見えるよう設計された公園。都市らしい。

[ 応募者 | 匿名 ]

### 選定にあたっての評価コメント

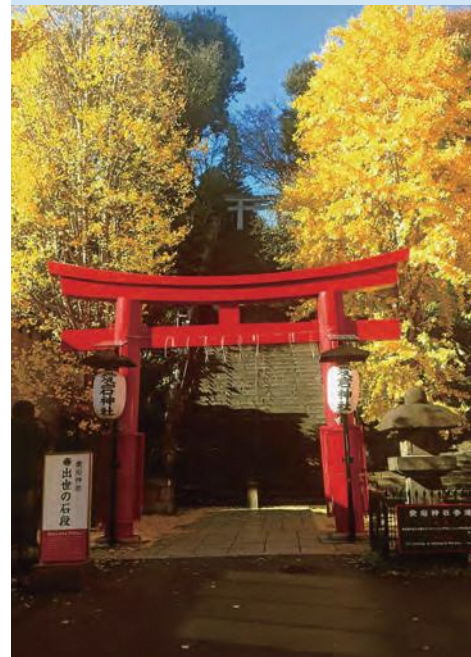
港区民ではないので初めてこの場所を教えていただき、こんなにキチンとさすがしく東京タワーを見ることができるなんて！と感動しました。

朝見て気持ち良く、夜見てワクワクします。ドラマのロケにもよく使われるというのも納得です。意外に知らない人もいますのでもっとアピール出来たらと楽しみにになりました。

# 5

第4回（令和2年度）グランプリ受賞景観

## 愛宕神社参道の石段



### 応募者からの推薦コメント

冬を迎え、葉の色づきも変わり始めた愛宕神社。息を切らしながら、名物でもある「出世階段」を最上段まで昇り、後ろを振りかえる。そこには紅葉と階段の中心に煌く、立派な鳥居がこちらを見ていた。

[ 応募者 | 長尾 和宜 様 ]

港区に引越して住んでいたのが、愛宕神社の真裏にあるアパートだった。あれから50年になるが、今も愛宕山の近くに住んでいる。

[ 応募者 | 高野 憲作 様 ]

### 選定にあたっての評価コメント

大鳥居は島木・笠木が湾曲した明神鳥居。この結界の奥に傾斜約45°、石段数86といわれる男坂。これが登る者を無心にさせ浄化する。帰路はゆっくり女坂を下る。神社参道とはまことによく出来たシステムだ。

この男坂は女坂とともにかつては江戸湾眺望で知られた愛宕山への登攀路でもあった。喧噪を離れて江戸に思いを馳せる、貴重な景観だ。

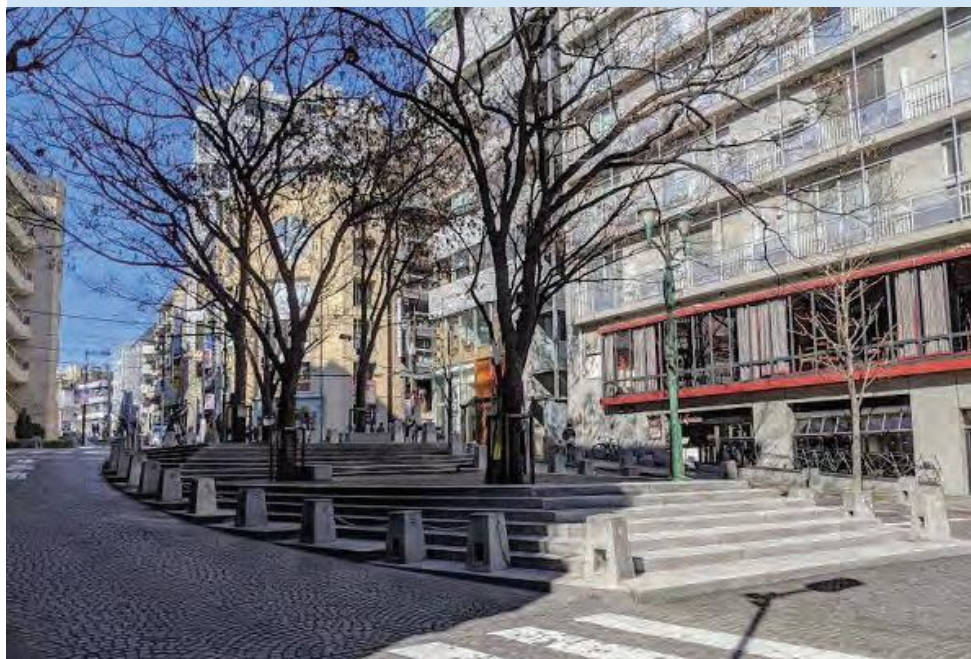


# 6

お洒落なしつらえ、印象的で足を止めたくくなるような、街かどの景観

第4回（令和2年度）グランプリ受賞景観

## 麻布十番商店街にある広場「パティオ十番」



街 

### 応募者からの推薦コメント

いつもこの場所に来るたびに、まるでヨーロッパの街角にきたような気分になります。広場には、野口雨情の童謡「赤い靴」のモデルになった岩崎きみちゃんの像があります。

きみちゃんは、米国人宣教師の養女になったあと、不幸にも結核になり、麻布にある孤児院で9才で亡くなったそうです。目を閉じていると、赤い靴のきみちゃんが踊りだして、楽しそうに遊んでいる姿が浮かびます…

[ 応募者 | 芦野 武徳 様 ]

### 選定にあたっての評価コメント

石畳の街路と洒落た商業建築に囲まれた、起伏を活かした階段状の広場は、ヨーロッパの街を思わせる雰囲気醸成し、街の中庭（パティオ）となっている。

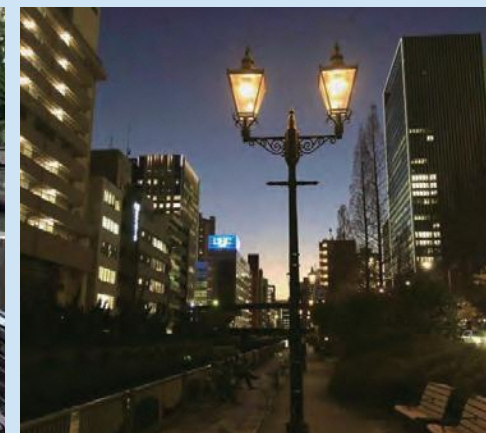
街のイベントの舞台になり、6本のクスノキが緑陰をつくり、人々の憩いの場にもなっている。麻布十番といえど思い浮かべる、小規模だけれど人々の物語の舞台となる広場である。

水とともにある港区らしい景観

# 7

第5回（令和3年度）グランプリ受賞景観

## 新芝運河沿緑地（みなとパーク芝浦付近）



水  

### 応募者からの推薦コメント

ベンチに腰掛けて演奏する3人組のブロンズ像と横を流れる運河沿の遊歩道は、日頃の疲れをしばし癒してくれる市民の憩いの場となっています。またこの遊歩道の10基のガス灯は、某ガス会社がこの地から石炭の積み下ろしをしていたことを後世に伝えるために設置されたとのことで、明治時代の文明開化を彷彿させる芝浦のシンボルの一つともいえる。

[ 応募者 | 岡部 正実 様 ]

### 選定にあたっての評価コメント

長く親しまれてきたリバーサイド・トリオ（黒川晃彦氏制作1992年）はベンチも作品で、いつ通りかかっても、ちょっと一休みするのもいいな、という気分にしてくれる。ガス灯ものんびり感を醸し出し、運河沿いを歩く楽しさを高めてくれたのではないだろうか。水辺と暮らしが密接な港区らしい魅力ある空間を創り出している。

### 【アイコンの見方】

#### テーマ



自然・地形



歴史・文化



通 通り



街 街かど



水 水辺



東京タワー

#### 季節・時間



紅葉



夜景



# Akasaka

## 8 赤坂三分坂 さんぶんざか ④ 自



江戸の雰囲気と地形を今に伝えている。  
坂を通る時、車賃を銀三分増しとしたことから名付けられたと言い、報土寺の練塀が美しい。

## 9 赤坂氷川神社 (氷川坂から) ④ 自



氷川坂の閑静な住宅街から氷川神社に入ると、大変静寂で幻想的な雰囲気に包まれます。風情あるアプローチから丘に上がる階段を眺めると、港区の地形には高低差があるのだと改めて気付かされます。

## 10 本氷川坂へ向かう通り ③ 通 ✳



港区の中心なのに、まるでどこかの別荘地にでもいるような自然あふれる街並み(道路)。大変貴重な景観だと思います。

## 11 檜町公園の水辺 ⑤ 水 ✳



江戸時代毛利家の下屋敷である「清水亭」は名園と名を馳せました。東京ミッドタウン誕生時に整備された水辺に集う水鳥、溪谷のせせらぎ、四季折々の美しい草花が五感に優しく響く、癒しの空間です。

## 12 青山霊園とスカイライン ⑤ 歴 ✳



青山墓地として古くから親しまれてきた青山霊園は、単なる墓地以上に、歴史的な人物の眠る場所として、散策しながら日本の歴史を辿れる貴重な場所である。

### 区では景観100選の選定を目指しています

毎年の区民景観セレクションの選定は、学識経験者、区民および区幹部職員で組織する景観表彰選定審査会で行っています。本紙では、平成29年度～令和3年度の計5回にわたって選定した景観を47選としてまとめました。

各景観に記載した応募者からの推薦コメントでは、区民目線ならではの個性あふれる魅力が語られています。ぜひ現地を訪れ、その魅力を体感してみませんか?区では、このような景観を募集し、景観100選の選定を目指しています。

# Minato city



### 【アイコンの見方】

<b>選定回</b> ① ~ ⑤ 第〇回選定	<b>テーマ</b> 自 自然・地形 歴 歴史・文化 水 水辺 ランドマーク	<b>通</b> 通り <b>街</b> 街かど 東京タワー	<b>季節・時間</b> 桜 紅葉 夜景
------------------------------	--	--------------------------------------	-------------------------------



# Shiba

## 36 からすみ 烏森神社の参道 ② 歴



烏森神社周辺は、烏森花街の景色を色濃く残す、独特な空間が形成されています。近代日本の歴史と文化を身近に感じることができる魅力ある景観です。

## 37 ずいどう 愛宕隧道と愛宕山 ④ 自 花



次々と建設されるビルの間に残された、天然の山です。東京23区内最高峰の天然の山は緑が豊富です。

## 38 こうじゅいん 考壽院へ向かう石段から見る東京タワー ③ 塔



寺院の壁がある高台の、誰も気づかないような小さな路地から見る東京タワーです。この景色は他にないのではありません。多くの人が知らないであろう秘密のスポット。歴史を感じる街角から見る東京タワーはまた格別です。

## 39 増上寺北側の通りから見る東京タワー ③ 塔



いつも増上寺横の道を通っていくが、外国人観光客も多い道である。道のカーブ、緑の木々と赤い東京タワーと空のブルーが映える。

## 40 増上寺と東京タワー ③ 塔 花



雄大な寺と東京タワーの融合が何とも癒しである。

四季折々の表情と、日本らしさと、東京の象徴ともいえる東京タワーが眺められる。春は桜がプラスされ、とても贅沢な景色となる。

## 41 区役所前の並木道 ③ 通 花



昔は街道の松並木であったと思うのですが、明治なり大正なりに今の並木に植え替えられて以降、大いに成長し、悠々と繁った風景が印象的です。

## 42 旧台徳院霊廟惣門と東京タワー ② 塔 花



抜けるような青空と東京タワーを見守る、朱色の門。紅葉の時期は、東京タワーの真下も赤や黄色に彩られます。いつも足を止めて見入ってしまう景色です。

## 43 旧芝離宮恩賜庭園(西湖の堤とポートデッキ) ⑤ 歴 花



歴史を刻んできた橋から望む、新たに歴史を刻み始める橋(歩行者デッキ)。浜松町駅から日本庭園を眺めながら海へと向かう空中散歩道。

## 44 竹芝栈橋のボードウォーク ② 水 月



ベンチに座り海を眺めていると、水上バスや荷物を運ぶ船、レインボーブリッジ下を通過する大型船、羽田空港に向かう航空機の姿を見ることができます。

## 45 しんめいざか 神明坂から見る石垣と東京タワー ② 街



一瞬の歴史、重層。おそらく区内で一番古い石垣だと想像します。それと東京タワー(夜景!)。時代差No.1のコラボです。

## 46 ひゅうがざか つな てびきざか 日向坂から綱の手引坂 ① 街 花



二の橋を渡り見上げる日向坂。右手オーストラリア大使館側には春はさくら、左手寺院の並ぶ側には秋は紅かえでの街路樹が美しい。

## 47 三田二丁目交差点からの夕暮れの東京タワー ① 街 月



ここから見る東京タワーは雄大で美しく、特に夕暮れ時は疲れをいやしてくれ、1日の残り数時間を使い切るパワーと元気を与えてくれます。



**13** けやき坂のイルミネーション **2** 通 



冬ならではの澄んだ空気に映えるイルミネーション。暗闇に忽然と立つ東京タワーに、花を添えているように見えます。

**14** 六本木さくら坂 **4** 自  




春になり、けやき坂の横にこんなにもきれいな場所があるのかと、とても印象に残っています。


静かに桜を鑑賞できる絶景ポイント。坂を下っていく車が、桜のトンネルを抜けていくようです。

**18** 白金二丁目の樹木とお蔵のある邸宅の界限 **2** 歴 



広い敷地に手入れのされた庭木と漆喰壁のお蔵をもつ昔ながらの風情の木造住宅。かつては、他にもこのような住宅があったのだろうと彷彿させる界限です。

**22** 日の出棧橋倉庫群 **4** 水 



昔ながらの倉庫群で「のこぎり屋根」が印象的である。ゆりかもめ、レインボーブリッジと港の風景は変わっても、港をじっと見ている「のこぎり屋根」の倉庫風景は何事もなく生き続けて欲しい。

**15** 有栖川宮記念公園の水辺 **5** 水  



有栖川公園の水辺は都会の中心とは思えない静けさです。

**16** 有栖川宮記念公園の散策路 **4** 自 



孫を自転車に乗せてよく通った有栖川公園の散歩道です。橋を渡り、階段を登って、起伏のあるこの公園は孫も私も大好きなところですよ。

**19** プラチナ通りのイチョウ並木 **1** 街 





穏やかな坂道の両側はイチョウの木が、夏は緑に、秋は黄色に色づく並木道。沿道にはお洒落なブティックやカフェがありながらも、コンビニなどの日常感も混在する。一本裏道も迷い込みたい通りだ。

**27** 芝浦アイランドの船着場 **3** 水 



倉庫街で殺風景なイメージのあった芝浦ですが、現在はタワーマンションとレストラン、海上バスの船着場があり、とても華やかな印象に変わりました。

**17** 南部坂 **4** 自 



かなりの急坂である。公園側の生い茂った樹木、時々変わる大使館側の壁の展示を見ながら散歩すると楽しい。

空の雰囲気印象が変わります。ヨーロッパの夕方のようなとても落ち着いた雰囲気。


**区民景観セレクション47選**

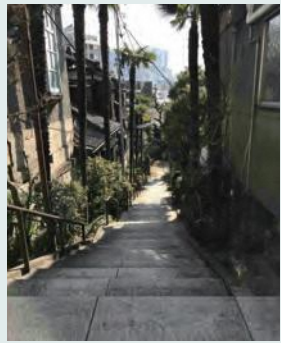
令和5年(2023年)4月発行

編集・発行 港区街づくり支援部都市計画課  
東京都港区芝公園 1-5-25  
03-3578-2111 (代表)  
<http://www.city.minato.tokyo.jp>



刊行物発行番号 2023024-5011

**20** 保安寺の参道 **2** 街 



古くから残る寺社と、駅前ビル。開発が進む品川駅周辺で、古き品川を思い起こさせてくれる景観。

高輪の高低差のある地形がユニーク。寺院や住宅、店舗など時代を重ねたまちならではの空気が好きです。

**21** 桜田通り沿いの明治学院大学 **3** ランドマーク 



けんろう 喧騒な国道1号線に沿って建つ中、ユニークな西洋式建物やチャペルが独特の穏やかな景観を醸し出しており、人々の心を癒してくれる。

Azabu

Takanawa



23 芝浦運河通りの  
メタセコイヤ ①街\*



田町駅東口近くに、みなとパーク芝浦と愛育病院、芝生広場と樹林を伴う緑地が整備されまちの様相は一変した。春と夏には淡い緑、秋にはベージュ色に変色し、冬に落葉するといった季節変化を告げ、誰しもその変化に興味をそそられる。

24 新芝運河と  
ウォータータクシー ⑤水\*



交通手段でもあり、新たな景観ともいえる。

25 新芝運河に面した  
オープンテラス ②水



街と人と運河を繋げる憩いの場が誕生。  
芝浦エリアの資源である、「水辺」の新しい風景を創造。

26 芝浦西運河  
(渚橋の近くから) ⑤水\*



浜松町と羽田空港を結ぶ東京モノレールと芝浦西運河。夜明けのコラボ風景が美しいです。

28 レインボーブリッジの  
ループ橋 (海岸三丁目から) ⑤水



このループの中にゆりかもめ等が通る。海・空・雲がループの雄大さを引き立たせ、あたかも空中に浮いているように演出する。

29 レインボーブリッジ  
から見る芝浦埠頭 ⑤水\*



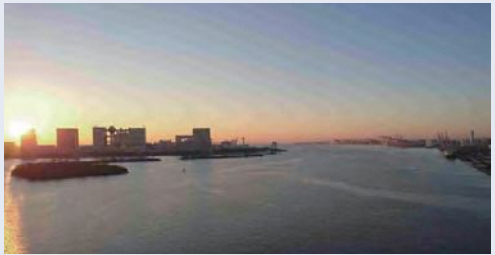
レインボーブリッジの遊歩道を歩いてみると、眼前には芝浦埠頭のコンテナ群と、その先には東京タワーがはじめて見る光景に圧倒されました。

30 レインボーブリッジの  
ループ橋とスカイライン ⑤水\*



街から海にせり出すこのループ橋は、さながら、「街や人の営み」と「海や自然」との間に架かる橋のように見えます。

31 レインボーブリッジ  
から見るお台場方面 ②水



初日の出に照らされた穏やかな海。

32 レインボーブリッジ  
から見る東京タワー ③塔\*



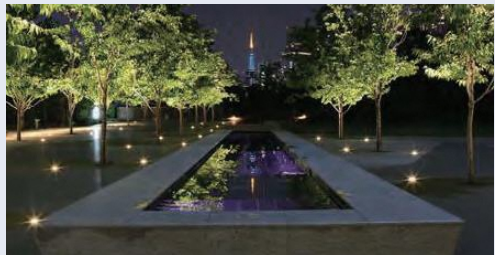
お台場側からレインボーブリッジの勇姿と共に東京タワーが脚元近くまで見えます。芝浦まで歩く間、街もタワーも見え方が変わって楽しいです。

33 芝浦中央公園の水辺 ⑤水



水辺の生き物や植物をたくさん見ることができます。都会にいながらにして四季を十分に感じる事の出来る場所です。

34 品川シーズンテラス  
から見る東京タワー ③塔\*



夜景が綺麗。シンメトリー。  
12月のイルミネーションと東京タワーが映える。

35 高浜運河から望む  
ライトアップされた御橋 ④水\*



殺風景だった夕暮れ時の運河とそこに架かる橋の佇まいが、ライトアップでぱっと賑やかになりました。思わず足を止めて見入ってしまいます。

# Shiba-ura-konan